

これを読めばあなたもパソコン同士をLAN接続できる！

簡単

REX-R280T 設定ガイド

< Windows95/98編 >

はじめにお読み
ください。



Ver.1.0

目次

ご用意いただくもの（パソコン以外）	1
インストールを始めよう	2
ステップ1 「パソコンを起動しよう」	2
ステップ2 「Windowsのバージョンを確認しよう」	2
ステップ3 「PCカードをパソコンに挿入しよう」	4
ステップ4 「ドライバをインストールしよう」	5
4-1 Windows95/95a 編	5
4-2 Windows95 (OSR2.x) 編	7
4-3 Windows98 編	10
ネットワークを設定しよう	12
ステップ5 「ネットワークの設定を行おう」	12
5-1 Windows95 編	12
5-2 Windows98 編	18
パソコン同士を接続してみよう	24
ステップ6 「カードとケーブルを接続しよう」	24
ステップ7 「カードをパソコンに挿入しよう」	26
ステップ8 「確認しよう」	27

Windows95/95a の場合は

P1 ~ P6、P12 ~ P17、P24 ~ をご覧ください。

Windows95 (OSR2.x) の場合は

P1 ~ P4、P7 ~ P9、P12 ~ P17、P24 ~ をご覧ください。

Windows98 の場合は

P1 ~ P4、P10 ~ P11、P18 ~ をご覧ください。

ご用意いただくもの（パソコン以外）

REX-R280（PCカード）

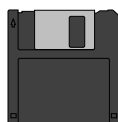
付属ケーブル+クロスケーブル（黒色）



注）REX-R280Tキットにはケーブルが3個（ストレート用×2、クロス用×1）が添付されています。本書の説明に従ってパソコン同士を接続する場合は必ずクロス用（黒色）をご使用ください。

添付フロッピーディスク

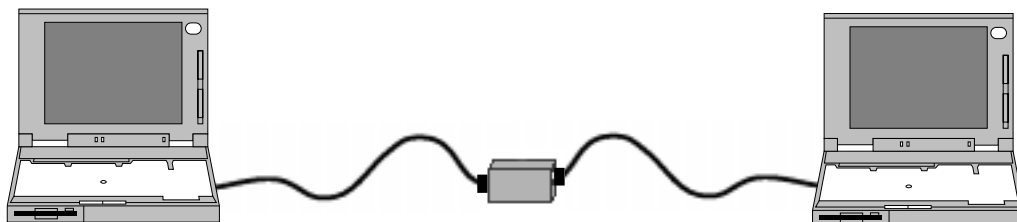
本書



REX-R280 LAN PC Card
LAN Driver Disk
for DOS/V, PC98, EPSON



本書では以下のように2台のパソコンをピア to ピア接続する方法について説明します。



PCカード装着と同時にフロッピードライブを使用できないパソコンの場合

（例：東芝 Librettoシリーズ、SONY VAIO505シリーズなど）

最初にフロッピーディスクドライブを認識させ、REX-R280ドライバフロッピーディスクの内容を内蔵ハードディスクの任意のフォルダにコピーしておいてください。

<コピー方法>

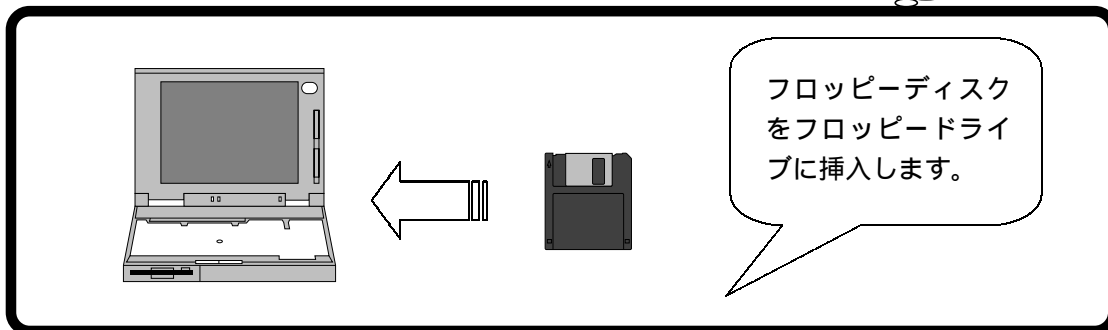
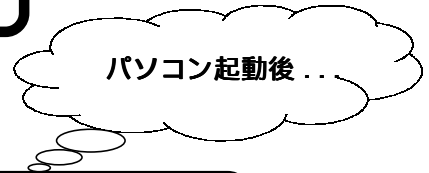
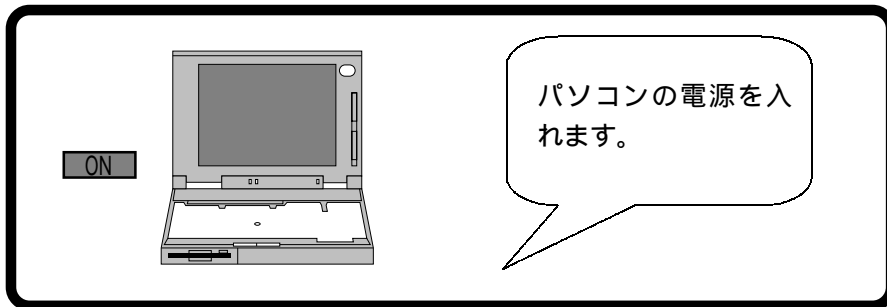
- 1) 内蔵ハードディスク上に任意のフォルダを作成します。（エクスプローラから内蔵ハードディスクを選択し、「ファイル」「新規作成」「フォルダ」を選択、名前を入力します。）
- 2) フロッピーディスクの内容をそのフォルダにコピーします。

コピーが終わればマニュアルに沿ってインストールを行ってください。

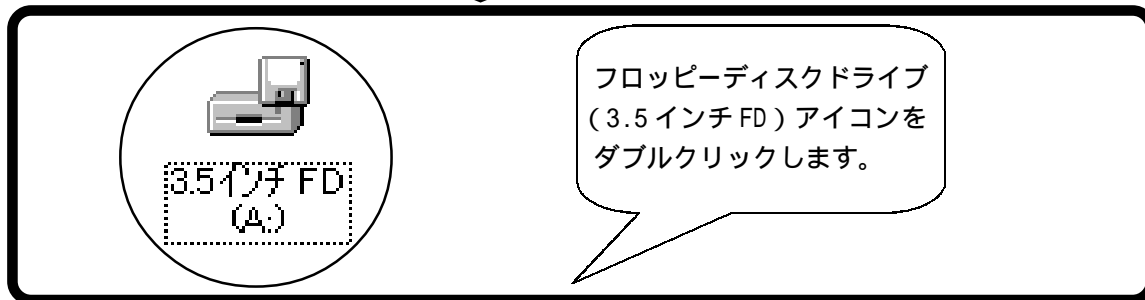
インストール時、「ファイルのコピー元」にはコピーしたフォルダ名を指定してください。

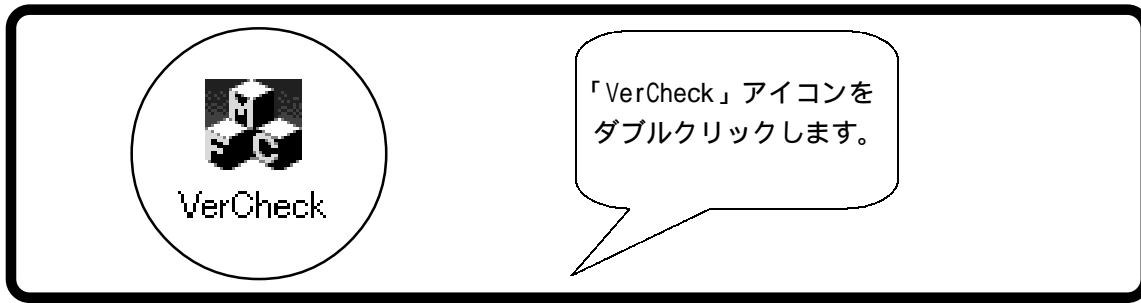
インストールを始めよう

ステップ1 「パソコンを起動しよう」

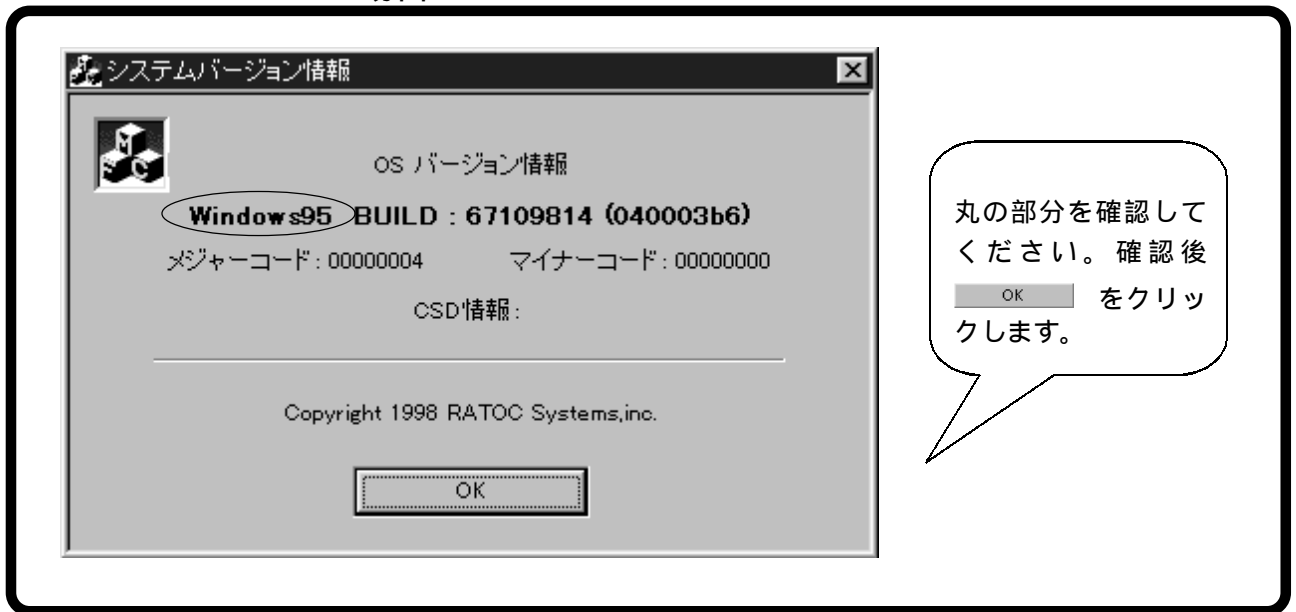


ステップ2 「Windowsのバージョンを確認しよう」

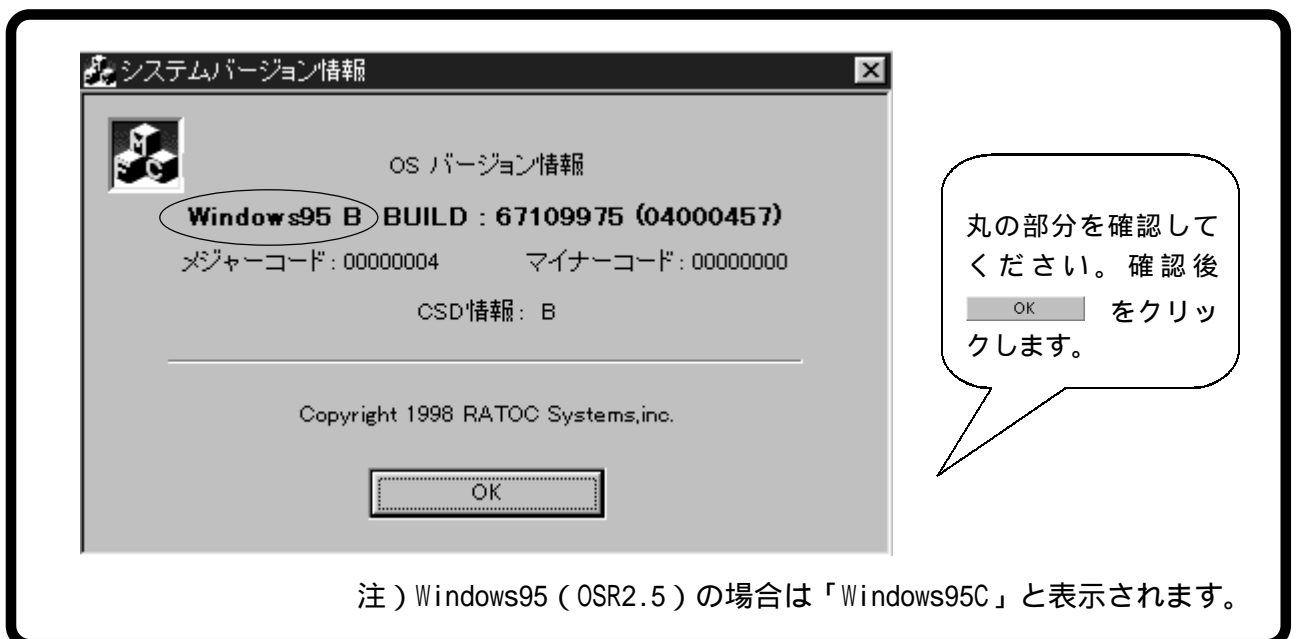




Windows95/95a の場合



Windows95(OSR2.x)の場合

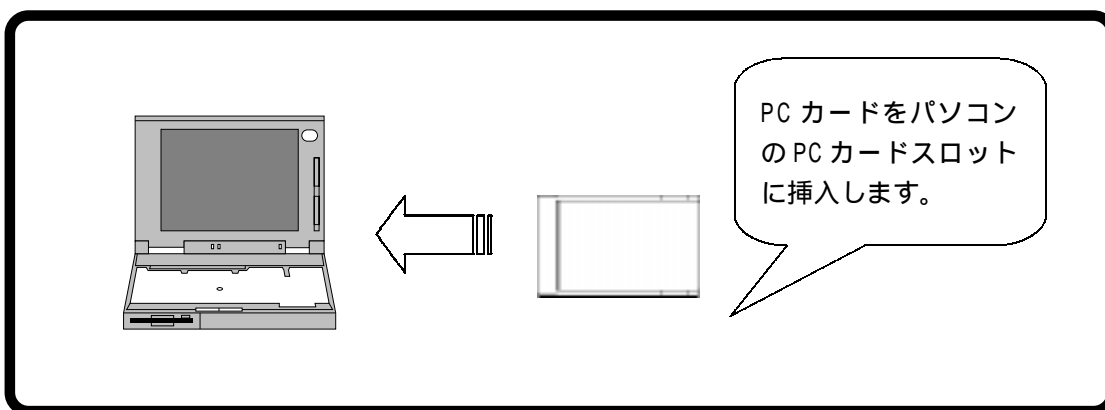


Windows98 の場合



Version が確認できればインストール開始です。Windows98 の場合はフロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから抜いてください。

ステップ3 「 PC カードをパソコンに挿入しよう 」



Windows95 は
次ページへ

Windows95 (OSR2.x) は
7 ページへ

Windows98 は
10 ページへ

ステップ4 「 ドライバをインストールしよう 」

4-1 Windows95/95a 編

新しいハードウェア

RATOC System Inc.-10BASE_T CARD R280

新しいハードウェア用にインストールするドライバを選択してください。

Windows 標準のドライバを使用

ハードウェアの製造元が提供するドライバを使用

一覧から選ぶ

ドライバをインストールしない

OK キャンセル ヘルプ

カードを挿入すると左記の画面が表示されますので「ハードウェア製造元が提供するドライバ」をクリック後、OK をクリックしてください。

次へ

フロッピー ディスクからインストール

デバイスの製造元が配布するインストール ディスクを指定したドライブに入れて、[OK] を押してください。

配布ファイルのルート:

A:¥Win95¥AT

OK キャンセル 参照(B)...

「A:¥Win95¥AT」と英数半角文字で入力します(入力は 大文字でも小文字でも結構です)。その後 OK をクリックしてください。

上記例は DOS/V 機 (PC98-NX 含む) でフロッピードライブが A ドライブの場合。
PC-9821 機の場合 「C:¥Win95¥98」と指定します (フロッピードライブが C ドライブの場合)。

次へ

ディスクの挿入

Windows 95 CD-ROM ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] を押してください。

OK

左記画面が表示された場合は OK をクリックしてください。

次ページへ

「D:¥WIN95」と英数半角文字で入力します（入力は大文字でも小文字でも結構です）。その後 **OK** をクリックしてください。

例は CD-ROM ドライブが D ドライブの場合。
CD-ROM 内の『WIN95』ディレクトリを指定します。



しばらくお待ちください。

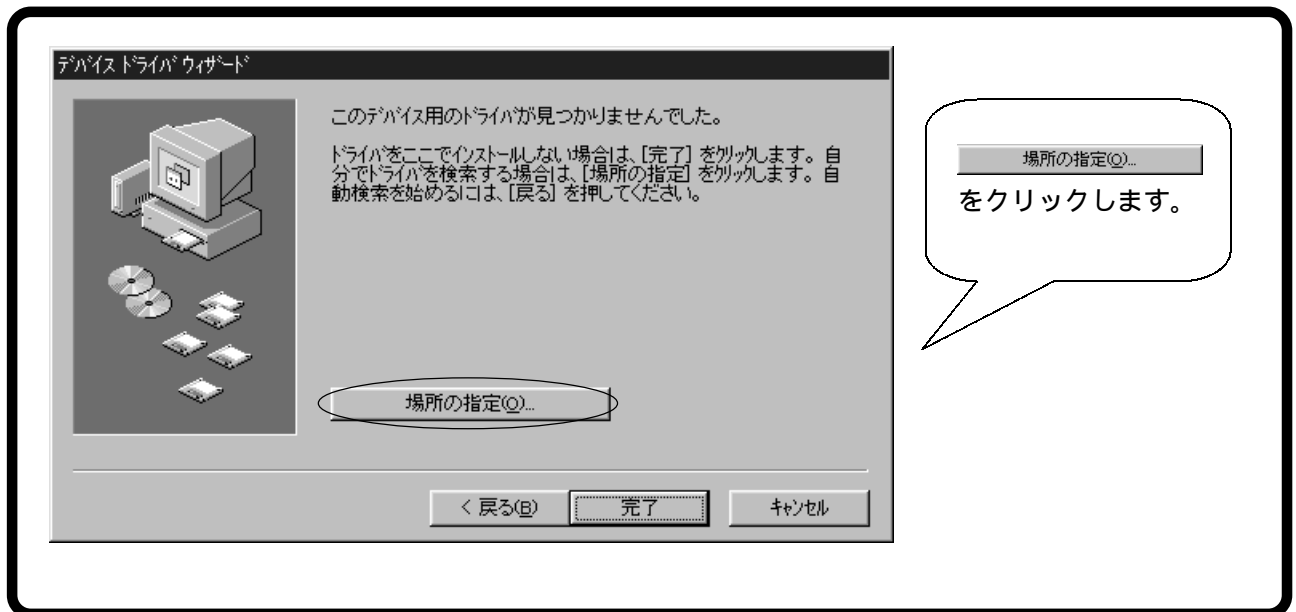
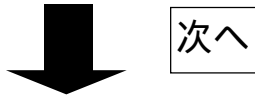
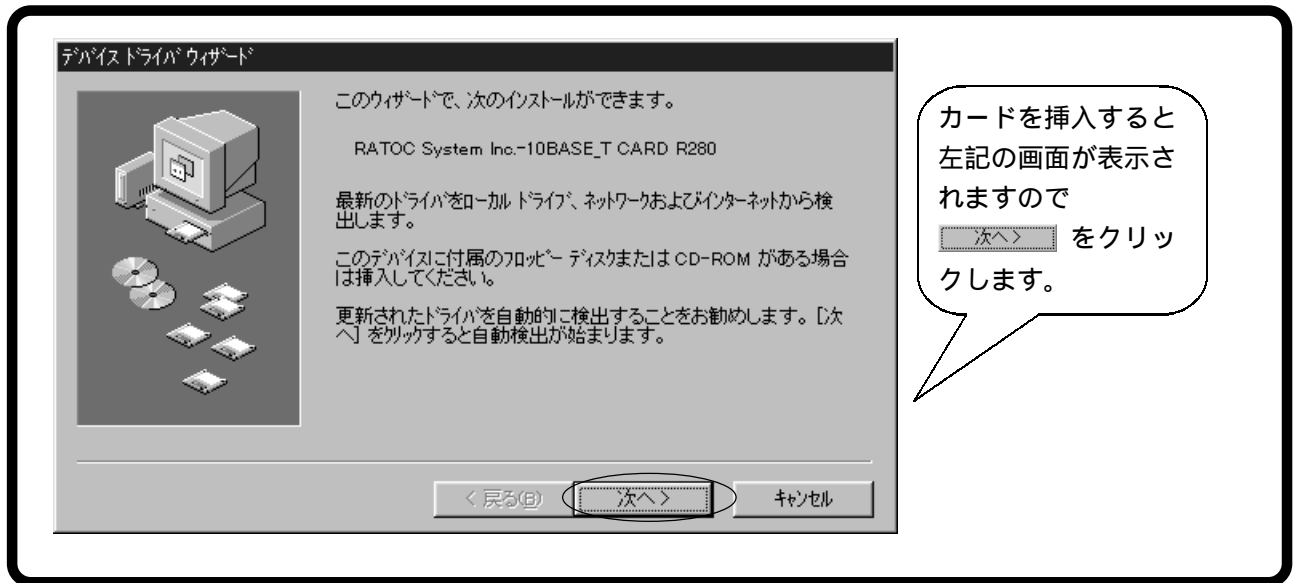
”ピポッ”と音がし、画面が消えれば
インストールは終了です。

フロッピーディスクを
フロッピードライブから
抜いておいてください。

インストール終了

「ネットワークを設定しよう」 12 ページへ

4-2 Windows95 (OSR2.x) 編



場所の指定

使用するドライブがあるフォルダ名を入力してください。[参照]をクリックするとフォルダの検索ができます。

場所(L)

A:¥WIN95¥AT

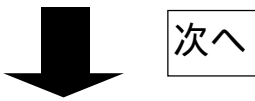
参照(R)...

OK

キャンセル

「A:¥Win95¥AT」と英数半角文字で入力します(入力は
大文字でも小文字でも結構
です)。その後 **OK**
をクリックしてください。

上記例はDOS/V機(PC98-NX含む)でフロッピードライブがAドライブの場合。
PC-9821機の場合『C:¥Win95¥98』と指定します(フロッピードライブがCドライブの場合)。



デバイスドライバウィザード

このデバイス用の更新されたドライバが見つかりました。

Network PC Card REX-R280

このドライバを使用する場合は、[完了]を押してください。別の
ドライバを検索したい場合は、[場所の指定]を押してください。

At

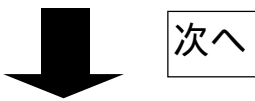
場所の指定(Q)...

< 戻る(B)

完了

キャンセル

このように REX-R280の「ドライ
バが見つかりました」と表示さ
れるまで、**完了** をクリッ
クしないでください。



ファイルのコピー

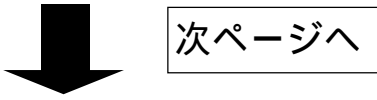
コピー元
Windows 95 CD-ROM

コピー先
C:¥WINDOWS¥arp.exe

5%

キャンセル

しばらくお待ちください。



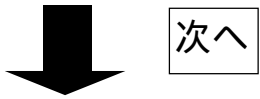
「A:¥Win95¥AT」と英数半角文字で入力します（入力は
大文字でも小文字でも結構
です）。その後 を
クリックしてください。

上記例は DOS/V 機（PC98-NX 含む）でフロッピードライブが A ドライブの場合。
PC-9821 機の場合『C:¥Win95¥98』と指定します（フロッピードライブが C ドライブの場合）。

上記表示で「REXR280.SYS」以外のファイルが見つからないと表示された場合は、
『C:¥Windows¥Options¥Cabs』（DOS/V 機（PC98-NX 含む）で内蔵ハードディスクドラ
イブが C ドライブの場合）を指定してください。
（PC-9821 機の場合『A:¥Windows¥Options¥Cabs』と指定します。（内蔵ハードディス
クドライブが A ドライブの場合））



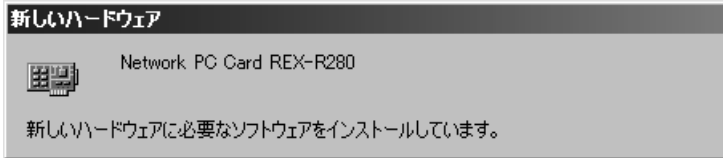
フロッピーディスクを
フロッピードライブから
抜きます。



インストール終了です。表示
どおり をクリックし
てパソコンを再起動します。

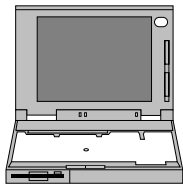


4-3 Windows98 編



カードを挿入すると
次のような画面が表
示されます。

次へ



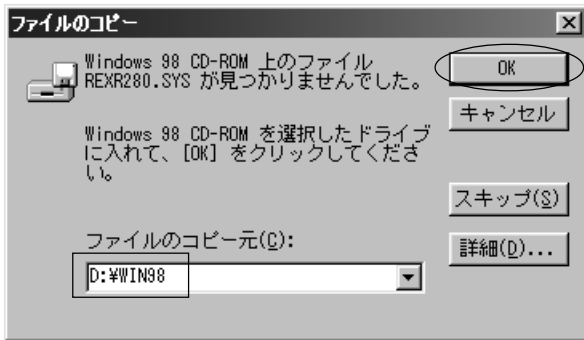
Windows98 の CD-ROM を
パソコンの CD-ROM ドラ
イブに挿入します。

次へ



左記画面が表示され
た場合は
をクリックします。

次ページへ

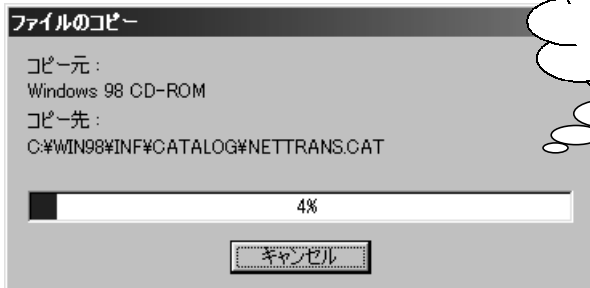


「D:¥WIN98」と英数半角文字で入力します(入力は大きい文字でも小さい文字でも結構です)。その後 をクリックしてください。

例は DOS/V 機で CD-ROM ドライブが D ドライブの場合。
PC-9821 機の場合『D:¥WIN98N』と指定します (CD-ROM ドライブが D ドライブの場合)、
CD-ROM 内の『WIN98』(PC-9821 機の場合『WIN98N』) ディレクトリを指定します。



次へ



しばらくお待ちください。



”ピポッ”と音がし、画面が消えればインストールは終了です。

インストール終了

「ネットワークを設定しよう」 18 ページへ

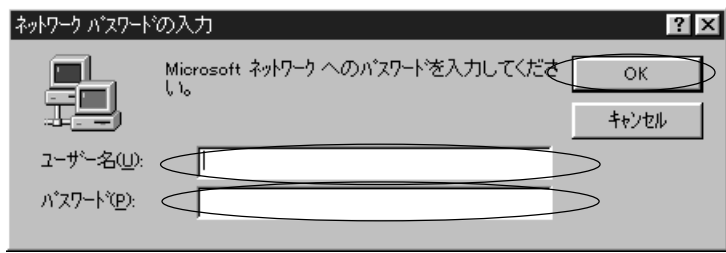
ネットワークを設定しよう

ここでは、Windows95/98 同士のパソコンを2台接続するための具体的な設定例を説明します。
Windows95/98同士でお互いのHDやプリンタを共有する場合、ネットワークのインストールを行っただけではお互いのHDやプリンタを共有することができません。

ここでは、例としてHDを共有するための設定例を記述します。

ステップ5 「ネットワークの設定を行おう」


5-1 Windows95 編



再起動するとこの画面が表示されます。
任意のユーザー名・パスワードを入力し **OK** をクリックします。



[スタート] ボタン - [設定] - [コントロールパネル] を開きます。



ネットワークアイコンをダブルクリックします。



図のように「Microsoft ネットワーククライアント」「Network PC Card REX-R280」「NetBEUI」が追加されているか確認しましょう。

一つでも足りない場合はユーザーズマニュアルの付録の以下のページを参照して追加してください。

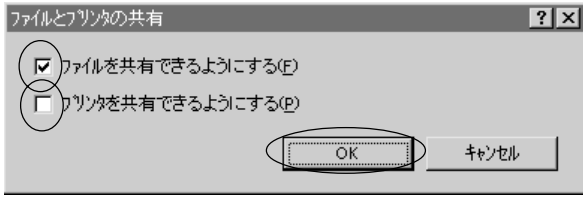
- ・Microsoft ネットワーククライアント P116 「クライアントモジュールの追加」
- ・NetBEUI P118 「プロトコルの追加」

「NetWare ネットワーククライアント」並びに「IPX/SPX 互換プロトコル」は追加されていなくても問題ございません。また追加されていても問題ございません。

次へ

「ファイルとプリンタの共有(E)...」をクリックします。

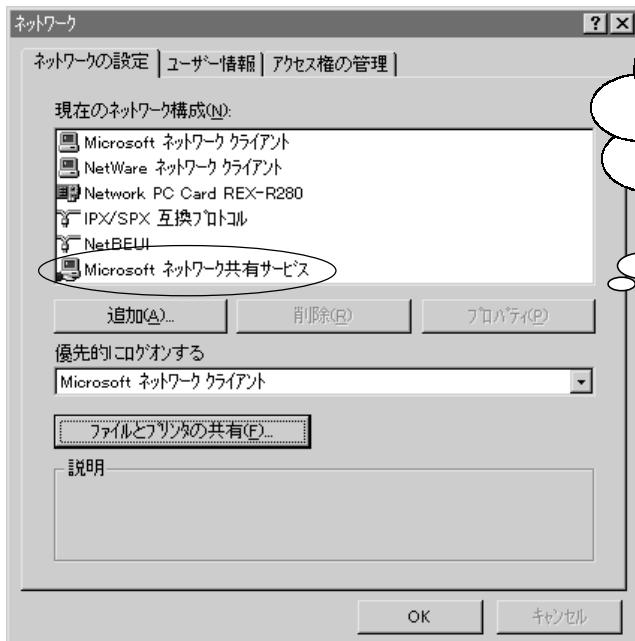
次ページへ



共有したいリソースに
チェックマークを入れ、
OK をクリック
します。



次へ



「Microsoft ネットワーク共有
サービス」が追加されている
ことを確認します



次ページへ



任意のコンピュータ名・任意のワークグループ名を半角15文字以内で記述します。

入力後、OK をクリックします。

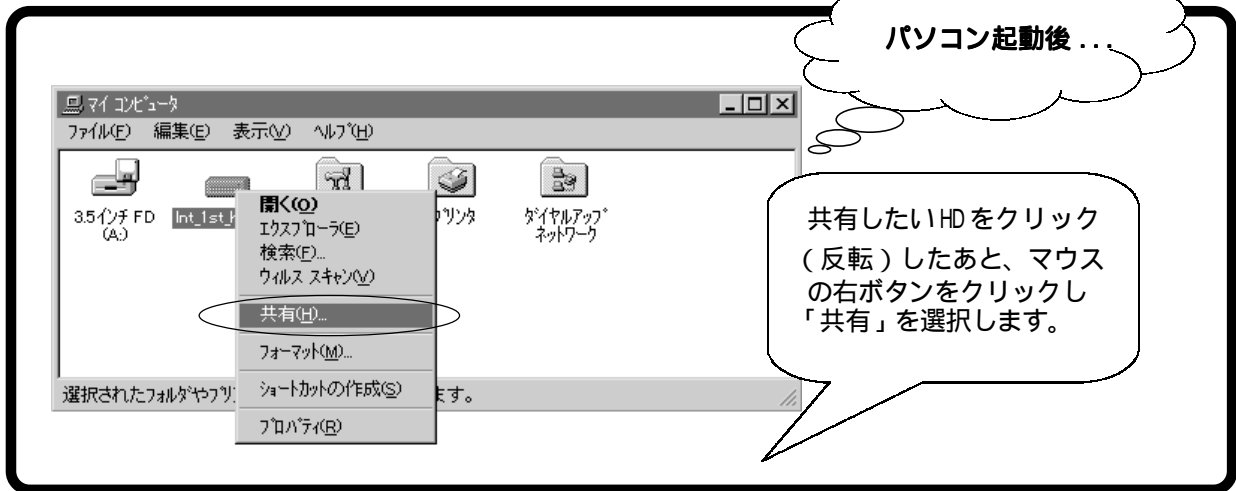


ネットワークの設定終了です。表示どおり はい(Y) をクリックしてパソコンを再起動します。

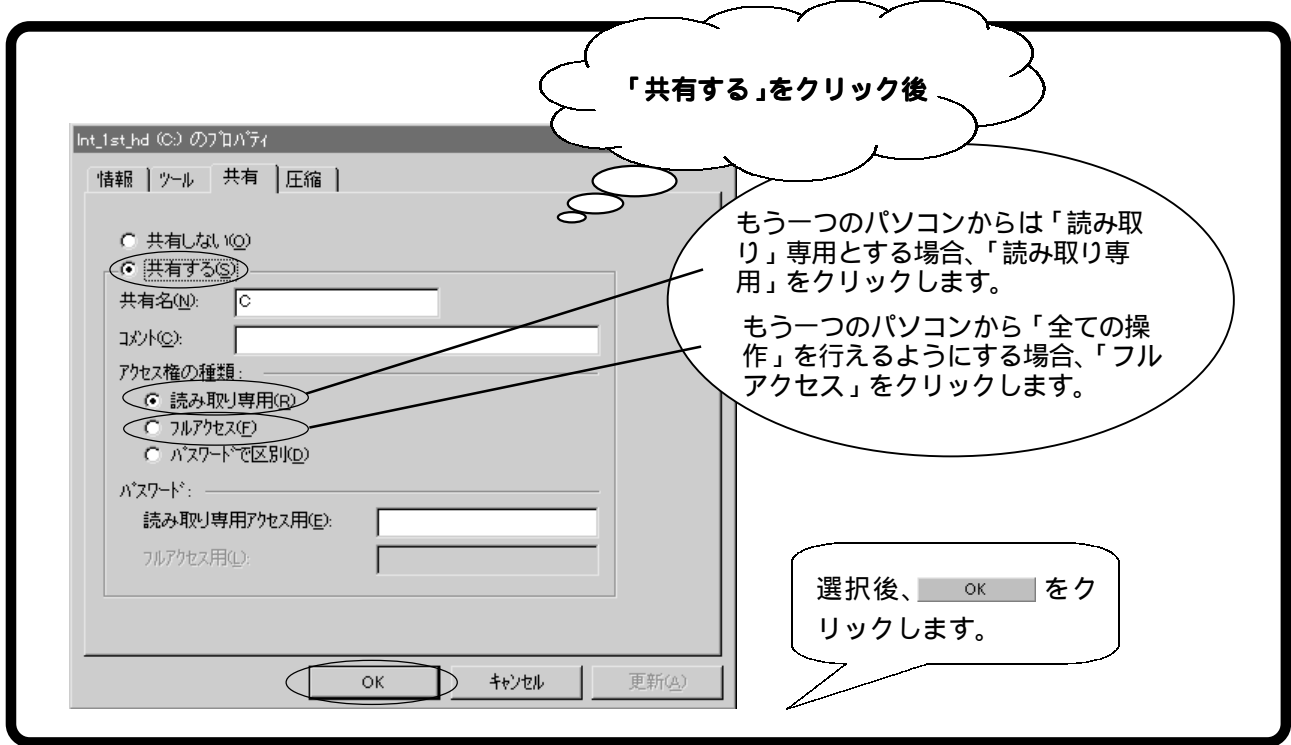


再起動するとこの画面が表示されます。ユーザ名に任意の名前(今回はTEST)を入力後 OK をクリックします。

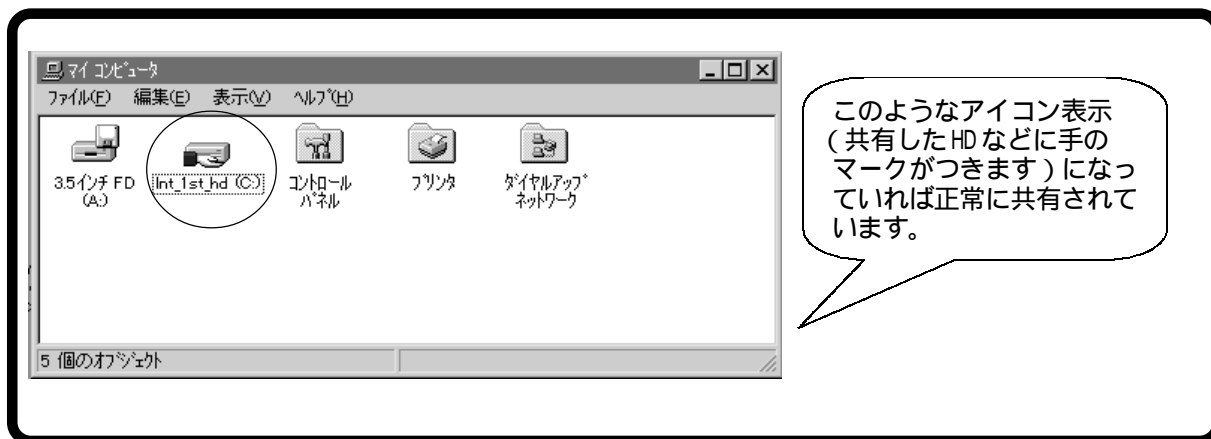




次へ



次ページへ



以上で一つのパソコンの設定は終了です。

一旦パソコンを終了し、PCカードをカードスロットから抜きます。

もう一つのパソコンの設定を最初(ドライバのインストール)から始めましょう。

もう一つのパソコンも同じように
設定しよう。



ネットワークの設定終了

「パソコン同士を接続してみよう」

24 ページへ

5-2 Windows98 編

[スタート] ボタン - [設定] - [コントロールパネル] を開きます。



ネットワーク
アイコンをダ
ブルクリック
します。

次へ



組込んだ直後の表示です。2台のパソコンを接続するためには、「NetBUEI」プロトコルが必要。そこで「追加(A)...」をクリックして追加します。

次ページへ

ネットワーク コンポーネントの選択

インストールするネットワーク コンポーネント :

- クライアント
- アダプタ
- プロトコル**
- サービス

追加(A)...
キャンセル

プロトコルはコンピュータが通信するための言語です。通信する複数のコンピュータ同士は、同じプロトコルを使用する必要があります。

図のように「プロトコル」を選択（クリック）後、**追加(A)...** をクリックします。

次へ

ネットワーク プロトコルの選択

インストールするネットワーク プロトコルをクリックして、[OK] をクリックしてください。このデバイスのインストール ディスクがある場合は、[ディスク使用] をクリックしてください。

製造元(M):

- Banyan
- IBM
- Microsoft**
- Novell

ネットワーク プロトコル :

- ATM エミュレート LAN
- ATM コール マネージャ
- IPX/SPX 互換プロトコル
- Microsoft 32 ビット DLC
- Microsoft DLC
- NetBEUI**
- TCP/IP

ディスク使用(H)...
OK
キャンセル

図のように「製造元 : Microsoft」「ネットワーク プロトコル : NetBEUI」を選択（クリック）後、**OK** をクリックします。

次へ

ネットワーク

ネットワークの設定 | 識別情報 | アクセスの制御

現在のネットワーク コンポーネント(N):

- Microsoft ネットワーク クライアント
- Microsoft ファミリ ログオン
- RATOC Network PC Card REX-R280
- ダイヤルアップ アダプタ
- NetBEUI -> RATOC Network PC Card REX-R280**
- NetBEUI -> ダイヤルアップ アダプタ

追加(A)... 削除(D) プロパティ(P)

優先的にログオンするネットワーク(L):

- Microsoft ネットワーククライアント**

ファイルとプリンタの共有(E)...

説明
優先するクライアントとは、ユーザー名やパスワードの確認、ログイン スクリプトの処理、およびその他の起動処理を行うときに使用されるクライアントです。

OK キャンセル

図のように追加されているか確認しましょう。

追加されているのを確認後、「優先的にログオンするネットワーク」の をクリックして、「Microsoft ファミリ ログ オン」から「Microsoft ネットワーククライアント」に変更してください。

次ページへ

ネットワーク

現在のネットワーク コンポーネント(N):

- Microsoft ネットワーク クライアント
- Microsoft ファミリー ログイン
- RATOC Network PC Card REX-R280
- ダイヤルアップ アダプタ
- NetBEUI -> RATOC Network PC Card REX-R280
- NetBEUI -> ダイヤルアップ アダプタ

追加(A)... 削除(R) プロパティ(P)

優先的にログオンするネットワーク(L):

Microsoft ネットワーク クライアント

ファイルとプリンタの共有(E)...

説明
優先するクライアントとは、ユーザー名やパスワードの確認、ログイン スクリプトの処理、およびその他の起動処理を行うときに使用されるクライアントです。

OK キャンセル

ファイルとプリンタの共有(E)... をクリックします。

次へ

ファイルとプリンタの共有

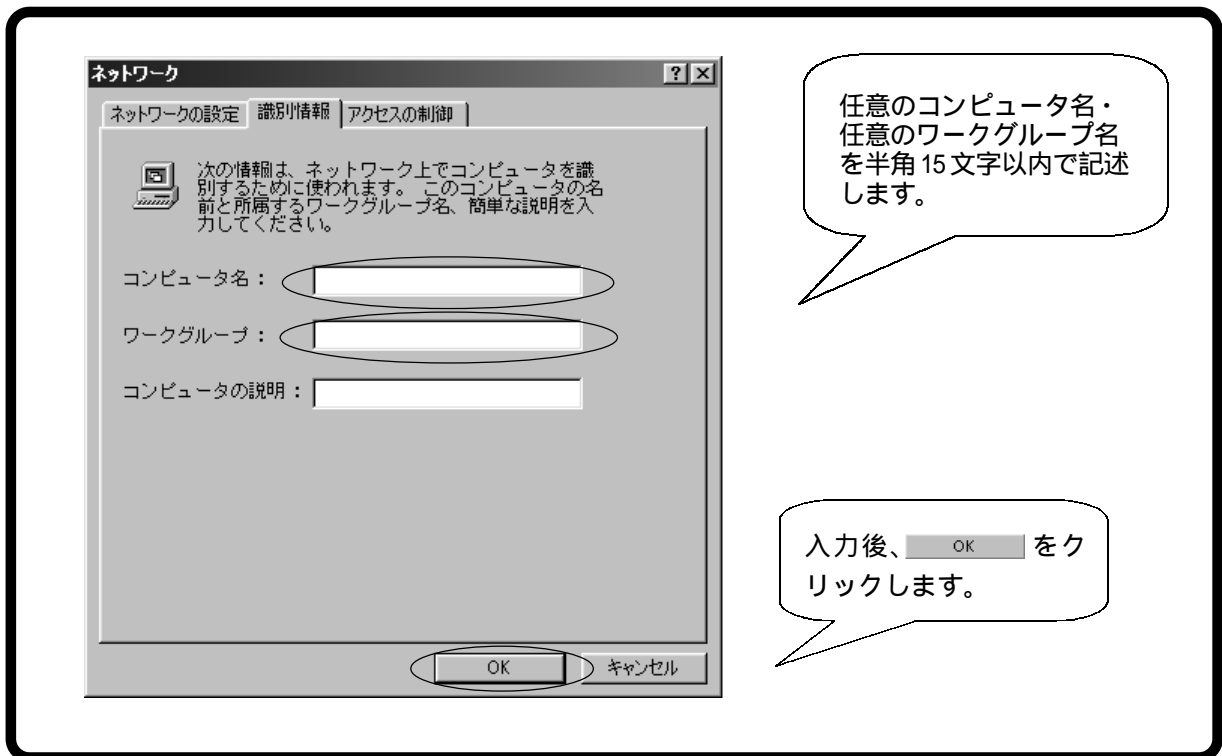
- ファイルを共有できるようにする(E)
- プリンタを共有できるようにする(P)

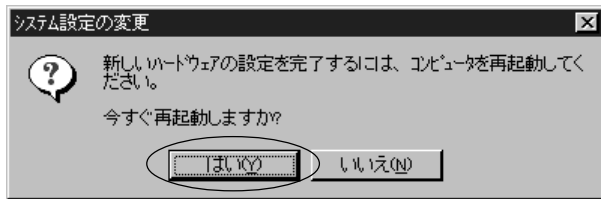
OK キャンセル

共有したいリソースにチェックマークを入れ、OK をクリックします。

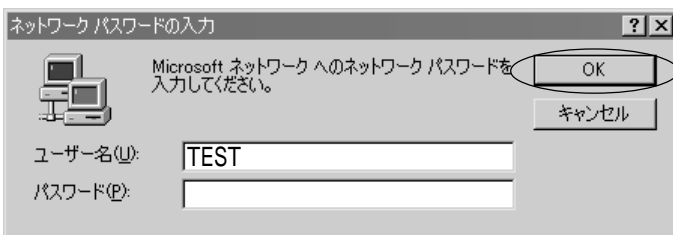
次ページへ







ネットワークの設定終了です。表示どおり「はい(Y)」をクリックしてパソコンを再起動します。



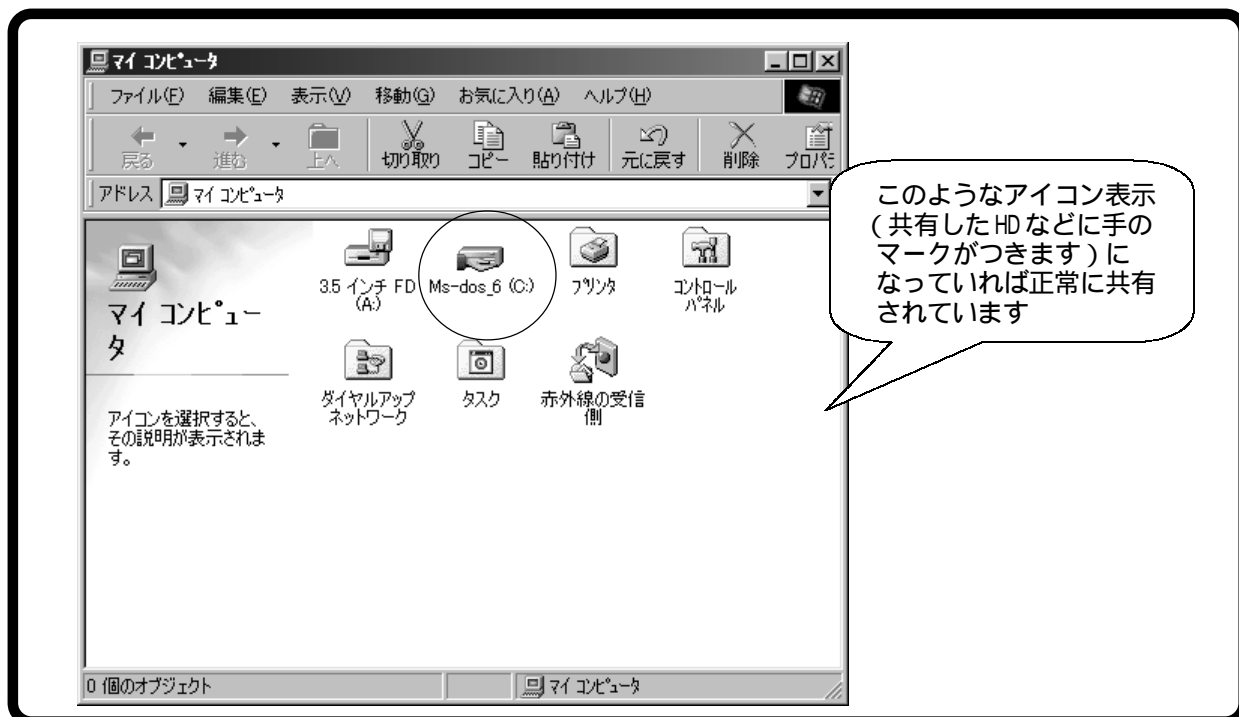
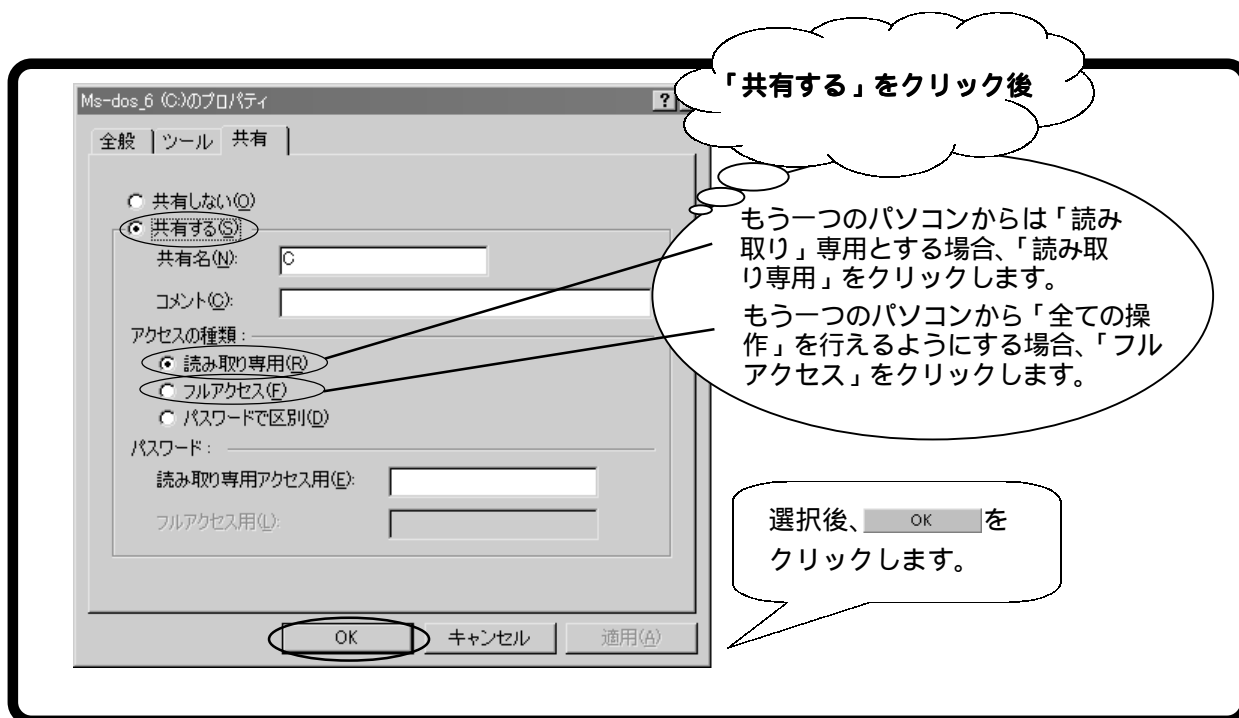
再起動するとこの画面が表示されます。ユーザ名に任意の名前(今回はTEST)を入力後「OK」をクリックします。



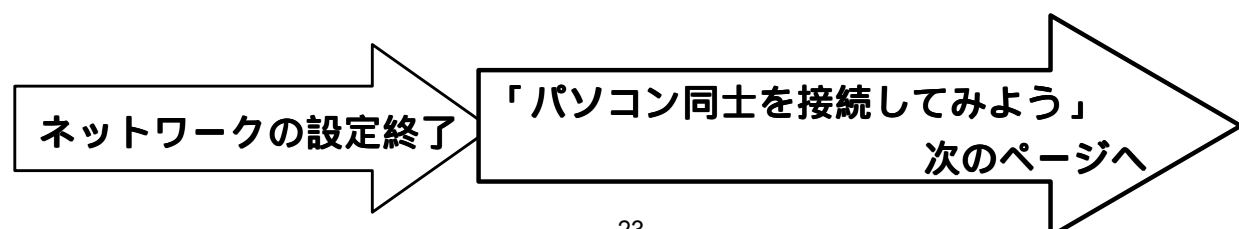
パソコン起動後...

共有したいHD(ドライブ)をクリック(反転)したあと、マウスの右ボタンをクリックし「共有」を選択します。



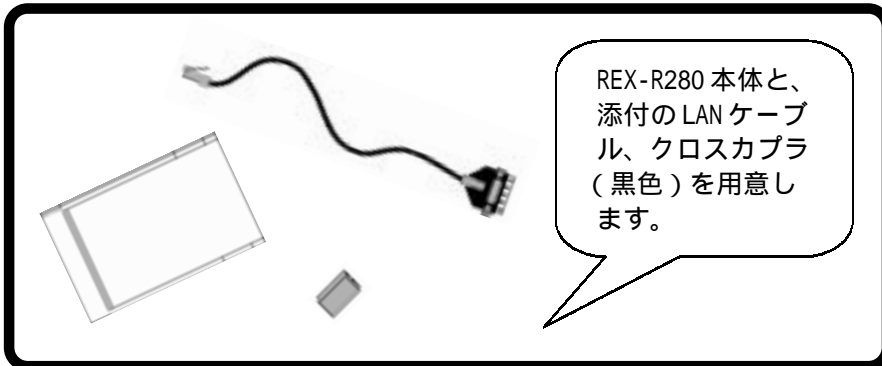


以上で1つのパソコンの設定は終了です。
 一旦パソコンを終了し、PCカードをカードスロットから抜きます。
 もう一つのパソコンの設定を最初（ドライバのインストール）から始めましょう。



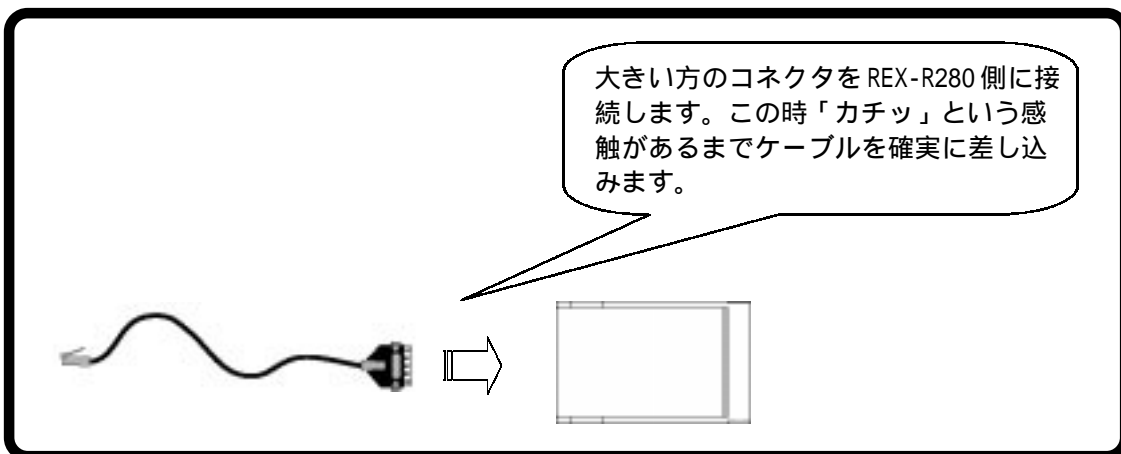
パソコン同士を接続してみよう

ステップ6 「カードとケーブルを接続しよう」



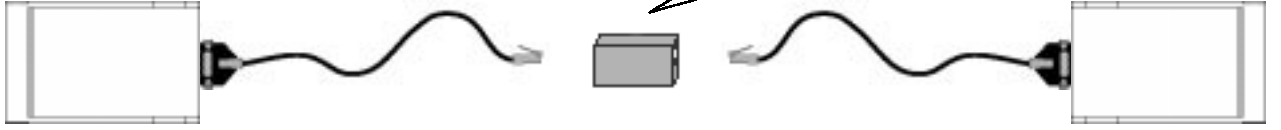
注) REX-R280Tキットにはケーブルが3個(ストレート用×2、クロス用×1)が添付されています。本書の説明に従ってパソコン同士を接続する場合は必ずクロス用(黒色)をご使用ください。

次へ

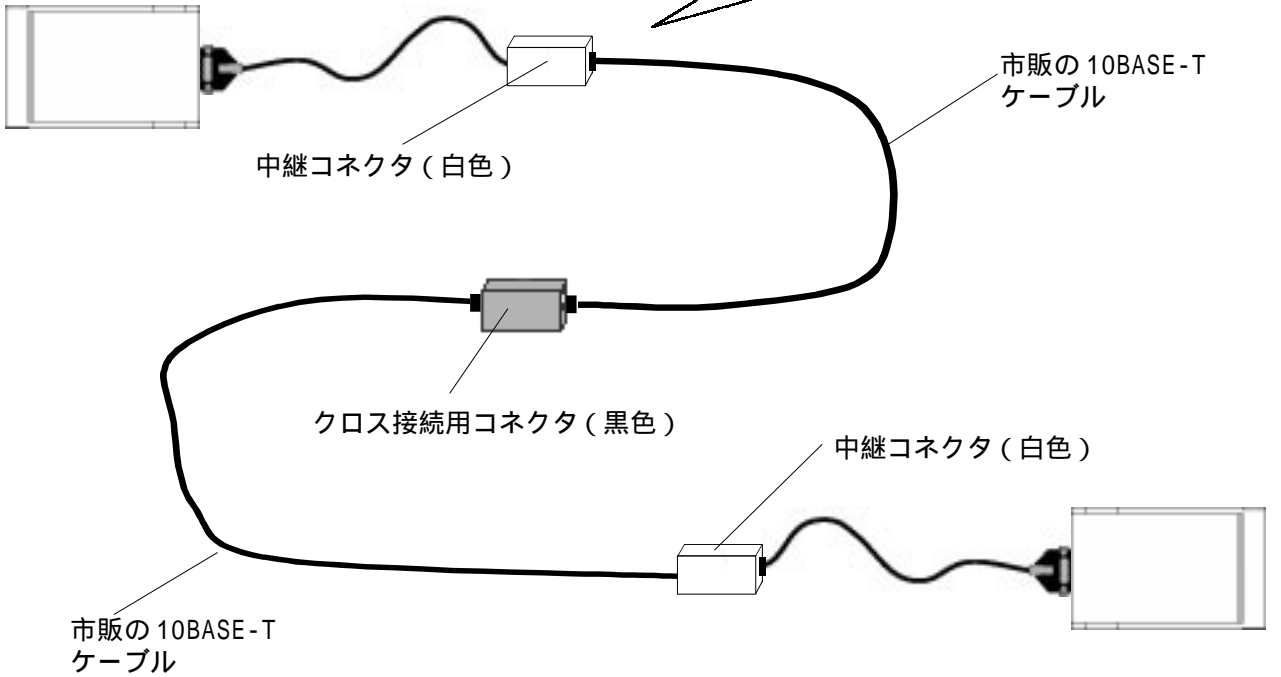


次ページへ

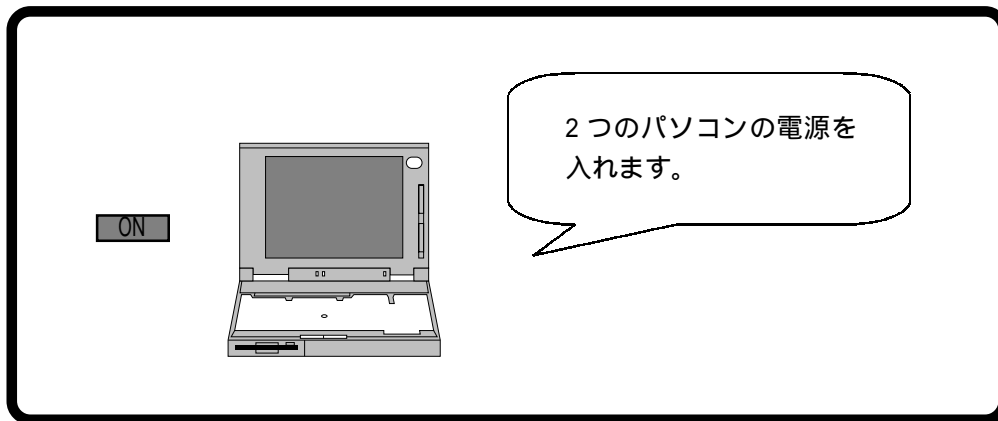
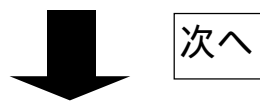
製品添付のクロスカブラ（黒色）と
小さい方のコネクタ同士を図のように
接続します。




市販の10BASE-Tケーブル等で延長する
場合、下図のように接続します。



ステップ7 「カードをパソコンに挿入しよう」

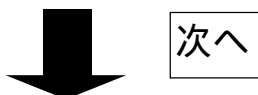


ステップ8 「確認しよう」




ネットワーク
コンピュータ

デスクトップ上のネットワークコンピュータアイコンをダブルクリックします。




Windows95 の場合



The screenshot shows a window titled 'ネットワークコンピュータ' (Network Computer) with a menu bar (File, Edit, View, Help) and a toolbar. The main area contains three icons: 'ネットワーク全体' (Network All), 'Test', and 'Test2'. The status bar at the bottom indicates '3 個のオブジェクト' (3 objects).

Windows98 の場合



The screenshot shows a window titled 'ネットワークコンピュータ' (Network Computer) with a menu bar (File, Edit, View, Move, Favorites, Help) and a toolbar. The main area contains a left sidebar with 'ネットワークコンピュータ' and a main area with three icons: 'ネットワーク全体' (Network All), 'Test', and 'Test2'. A text box in the main area explains that the folder contains links to the network group and all network computers. The status bar at the bottom indicates '3 個のオブジェクト' (3 objects).



1台目のパソコンを「TEST」、2台目のパソコンを「TEST2」と設定するとこのように表示されます。

これで接続・設定は完了です。
お疲れ様でした！